



社協だより

110号



七ヶ浜町社協



社会福祉
法人

七ヶ浜町社会福祉協議会
(ボランティアセンター)

〒985-0821 宮城県宮城郡七ヶ浜町汐見台7丁目8-153
TEL(022)349-7781 FAX(022)349-7782
<https://svc.miyagi.jp/index.php?gid=10209>
E-mail:sitigahamasyakyo@ia8.itkeeper.ne.jp

第22回 ふれあい広場

あさひ園祭り



汐見太鼓



七ヶ浜中学校吹奏楽部



あさひ園の発表



あねっこだ一ず&ひよっこ



翔舞連



七ヶ浜中学校ボランティア



もくじ

- 第22回ふれあい広場あさひ園祭り
- 会長あいさつ
- 温かい善意に感謝いたします
- 虹色の漣
- 生活支援体制整備事業について
- あさひ園祭りの御礼とご報告
- 七ヶ浜町障害者地域活動支援センター「あさひ園」の第三者評価について
- 令和元年度地域福祉推進会議「ボランティア体験を行いました!!」
- 大郷町支援ボランティアについて
- 七ヶ浜町お宝発表会のご案内
- 子育て支援情報交換会を開催いたしました!!
- 「ゲキタイかるた」貸出しします
- 65歳以上の方で一人暮らしをされている方は、七ヶ浜町社協までお知らせ下さい

令和元年 10月20日(日)

10:00~13:00

場所: 七ヶ浜町屋内運動場すば一く

たくさんのボランティアさんに支えられて、無事に開催できました!

多くの皆様にご来場いただき、まことにありがとうございました。5ページにも関連記事を掲載しておりますので御覧ください。



ごあいさつ



会長 阿部 和夫

町民の皆様には子年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より社会福祉の推進に、ひとかたならぬご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は令和元年台風19号が東北に上陸。県内の多くの市町村で甚大な被害をこうむりました。寒さ厳しくなった現在においても、被害の大きかった被災地では不自由な生活を余儀なくされている方々が多くいらっしゃいます。一日も早く再興されますことを心からお祈り申し上げます。

まもなく東日本大震災から丸9年が経とうとしております。お世話になった近隣市町村の台風19号被害に際して、ボランティア活動に向かわれる町内の住民が多くいらっしゃいました。「支えられる側から支援する側へと立場が変わり、『ありがとう』と言ってもらえた時に、自分自身の復興を実感できた。」とおっしゃる方がおりました。互助の精神でこれからも支え合いながら生活していく気持ちを大切にしていきたいと思っております。

令和となって2年目を迎える本年も、七ヶ浜町社会福祉協議会は町民の皆様のご理解とご協力を賜りながら、地域福祉の充実と発展のために、役職員一丸となって円滑な運営に努めてまいります。

結びに、新しい年が皆様方にとりまして希望に満ちた素晴らしい年になりますよう心よりご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

温かい善意に感謝いたします!!

令和元年度歳末たすけあい運動

共同募金運動結果

宗教法人養松院殿	50,000 円
養松院 梅花講殿	50,000 円
宗教法人金剛寺殿	100,000 円
宗教法人鳳寿寺殿	30,000 円
鳳寿寺 梅花講殿	10,000 円
同性寺 花園会殿	100,000 円
葦航寺 花園会殿	100,000 円
宗教法人西園寺殿	50,000 円
佐藤 久子 殿	10,000 円
佐藤 きみ子 殿	7,745 円
匿名 殿	12,130 円
丸要畜産(株)殿	10,000 円
七ヶ浜町民生委員児童委員殿	56,000 円
合 計	585,875 円

共同募金配分等内訳

◆収入総額 585,875 円	
(1) 寄 付	585,875 円
(2) その他	0 円
◆配分総額 585,875 円	
(1) 要援護世帯(13世帯) 260,000 円	
内 訳	①単身高齢者(6世帯) 120,000 円
	②母子家庭(2世帯) 40,000 円
	③低所得世帯(3世帯) 60,000 円
	④身障者世帯(2世帯) 40,000 円
(2) 施 設 100,000 円	
内 訳	①第二清楽苑 20,000 円
	②自生苑 20,000 円
	③桜の家 20,000 円
	④みお七ヶ浜 20,000 円
	⑤あさひ園 20,000 円
(3) サロン活動団体助成 90,000 円	
内 訳	①いきいきサロン代々崎 20,000 円
	②汐見台四丁目集まらん会 20,000 円
	③ヤーンアライブ 20,000 円
	④汐見台六丁目茶のまっ会 15,000 円
	⑤お茶っこ会 in えきらく 15,000 円
(4) 一人暮らし高齢者おせち料理助成 (90世帯) 135,875 円	

次の方々からご寄付をいただきました。
(令和元年9月30日～12月27日まで)

○学校法人 作新学院殿 (栃木県)
…………… 100,000 円

※作新学院からは東日本大震災以降、
毎年ご支援頂いております。

令和元年台風19号災害に
関する募金について

○七ヶ浜町向洋中学校 F プロジェクト殿
・ユニセフ委員殿 …… 14,350 円

○兵庫県立多可高等学校殿
…………… 200,000 円

○七ヶ浜町社会福祉協議会
(あさひ園祭り・窓口募金) …… 15,847 円

※多可高等学校は東日本大震災のボランティアとして七ヶ浜町を継続的に支援してくれています。

今年も 12 月 8 日～ 10 日まで町内で活動してくれました。
その際に義援金もお預かりしました。

ご協力
ありがとうございました

③

「虹色の漣」 Part II

にじいろ

さざなみ

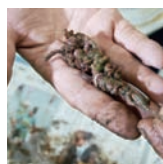
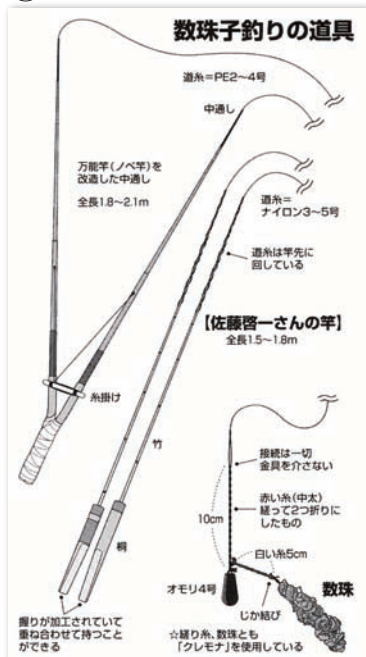
佐藤 啓一さん（要害）

「松島湾の伝統漁法を守りたい」

虹色の漣パートIIの第2号は、要害に生まれ
要害で育った佐藤啓一氏です。佐藤氏は七ヶ浜
町をはじめ松島湾の漁師に代々伝わる「数珠餌」
づくりの名人で、数珠餌を使って釣りをする「数
珠釣り」の名人です。七ヶ浜町社会福祉協議会
の阿部会長とは同級生で、お互いの父親が松島
湾の漁師でした。

松島湾にはアマモが群生しており、ハゼなど
の魚が豊富に生息する豊かな漁場です。そのア
マモは魚にとっては住みやすい環境ですが釣り
をする上では大変厄介な存在で、針が引っかかっ
たり、餌がアマモで持っていけたりと、釣り
人泣かせの海藻です。そんな環境でも、釣り針
を使わない「数珠餌」を使った「数珠釣り」は
有効な漁法で、一つの数珠餌で50匹ほどのハゼ
を釣ることができるそうです。

「数珠餌」は糸を結ぶことができる手作りの専
用の長い針に、アオイソメを頭の下から通し、
5匹くらいを1本に通します。それを2本合わ
せて撚って行きます。さらに撚りかけると房
状の塊になります。それが「数珠餌」となります。



数珠餌



釣り糸と結ぶためには「数珠餌」専用の仕掛
けが必要となりますが、これは船の上で新しい
「数珠餌」を作って、瘦せて細くなった「数珠餌」
と交換する際に、サツと交換できるようなにする
ために必要な仕掛けです。釣り竿は1.7mく
らいある細い竹竿で、父親の代から長く使って
いるものだそうです。少しだけ竿を持たせてい
ただきました。左手でオールを握って船を操
りながら、右手に2本の竿を握ってハゼを釣り
あげるために、少しでも軽くするため、余分な
ものを一切つけていないそうです。

数珠餌は鮮度を優先するために船上で作るそ
うです。慣れないうちはハゼを釣っている時間
よりも数珠餌を作って交換している時間が長
くなってしまいうちもあるそうです。小さい頃
から父親から教わった技術と、手作りの数珠餌
用の針を使って誰よりも早く交換できるそう
です。

この技術を一人でも多くの釣り人に受け継ぎ
たいと思っており、塩竈市の釣具屋さんで協力
してテレビ等にも何回も出演されました。それ

以降、全国の釣り愛好者が佐藤さんのところに
訪れるようになり、中には山口県下関からも教
えてほしいと来たそうです。松島湾のハゼの数
は東日本大震災以降徐々に減少してしまってい
ますが、数珠釣りを教えてほしいという人は増
えたそうです。

佐藤啓一さんは、昭和12年10月に要害に生ま
れました。5人兄妹の長男で、漁師の家庭に生
まれたため、16歳の時から船に乗っていました。
大郷町に生まれた奥さんとの間には3人のお子
さんに恵まれ、啓一さんの釣ってきた魚を何で
も器用に捌くことができるそうです。

啓一さんにとって七ヶ浜町で一番好きな場所
はどこですか？と尋ねると、「松島湾の海だな。
松島湾は宝の海だ」と答えてくれました。

海の特性を理解し、海と共存・共栄できる最
善の漁法で、松島湾の環境を汚すことなく漁を
続けて来られた佐藤啓一さん。今は同じ数珠餌
を使って、穴子釣りをしているそうです。松島
湾にそして七ヶ浜町に代々伝わる伝統漁法を
守っていきたいと、心から願っておられました。



写真提供：えびす屋釣具店様

募集

虹色の漣パートIIでは、自分や家族の声を載せてみたい方を
募集します。

七ヶ浜町社協 TEL 022・349・7781

担当/小野

七ヶ浜町 生活支援体制 整備事業

令和元年度七ヶ浜町生活支援体制整備事業住民座談会

「発見！互近助パワー!!」開催しました



社協だより 109 号でもご紹介しましたが、令和元年 10 月 8 日（水）七ヶ浜町中央公民館大会議室を会場に、遠山、境山、笹山、汐見台を対象に七ヶ浜町生活支援体制整備事業住民座談会「発見!! 互近助パワー!!」を開催いたしました。当日は 58 名の方にご参加いただきました。

「支え合いが生まれる住民活動のいろは」について講師の真壁氏（宮城県サポートセンター支援事務所）より講演をいただき、その後、それぞれの地区の「活動の洗い出し」や地区で「あったらいいと思う事」や「気になっている事」についてグループワークを行いました。



遠山地区

～ 地区の活動 ～

- ・地区社会福祉協議会
- ・こども神輿
- ・友愛訪問
- ・地区内清掃、草刈り
- ・もちつき大会 等



境山地区

～ 地区の活動 ～

- ・お楽しみ会（サロン）
- ・さくらお茶会
- ・フライングシューズ大会
- ・ゴミ捨ての手伝い
- ・傾聴支援 等



笹山地区

～ 地区の活動 ～

- ・子供会ちゃせご
- ・カラオケ
- ・夏祭り、BBQ
- ・草刈り
- ・毎日の軒下交流 等



汐見台地区

～ 地区の活動 ～

- ・子供会主催資源回収
- ・あいさつ運動
- ・芋煮会
- ・介護予防教室
- ・草刈りサポーター 等

各地区より、上記の活動がこのページでは掲載できないくらい沢山グループワークで出されました。



地区であつたらいいと思うこと

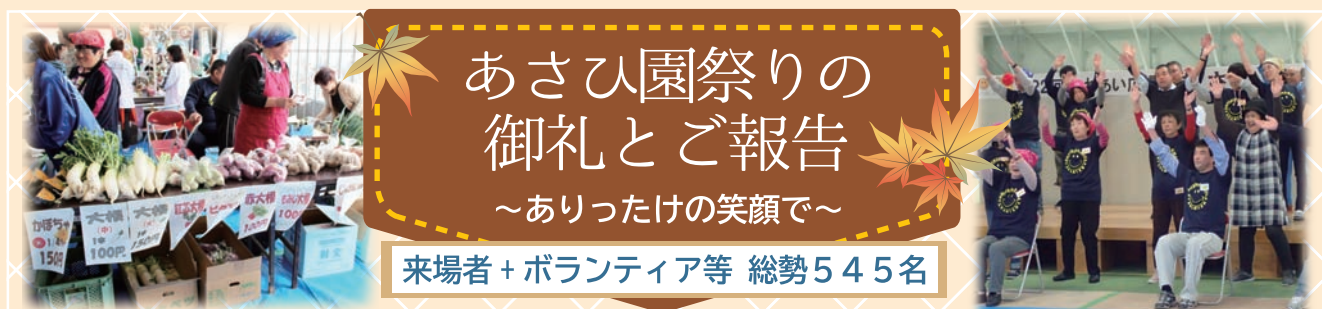
- ・井戸端会議の場を作りたい！
- ・ドックランが新たな集いの場になる！
- ・近所の方とのつながりが大切！等



地区で気になっていること

- ・後継者問題
- ・空き家問題
- ・通院、買い物における送迎
- ・ゴミ捨て問題（粗大ゴミ等）
- ・いざという時の助け合いの仕組みづくり

各地区で行われている地域活動や行事を見つめ直し、日頃何気なく行っている活動がどのような意味を持つ活動なのかを「意識化」する機会となりました。さらには地区をより良くするために「地区であつたらいいと思う事」「地区で気になっている事」について話し合ったところ上記のような意見が出され、「自分たちの地区」について考える機会となりました。



令和元年10月20日（日）七ヶ浜町屋内運動場にて、「第22回ふれあい広場あさひ園祭り」が盛大に開催されました。少々風が強かったものの、前日の雨も上がり、たくさんのお客様にご来場いただきました。

今年も「汐見太鼓」にオープニングを飾って頂き、七ヶ浜中学校吹奏楽部、あねっこだ〜ず&ひよっこ、翔舞連の皆様にもステージ発表を盛り上げていただきました。利用者のステージ発表「歌：365歩のマーチ」「健康体操：元気ですか」ではご来場いただいた皆様にも一緒に踊っていただき感動でいっぱいになりました。

また、あさひ園の畑での野菜づくりにも多くのボランティアさんにご協力いただき、当日は農家の方からご提供いただいた野菜も含め、新鮮な野菜はあっという間に売り切れしました。そして久々にバザーも開催し、多くの住民の方々からバザー品をご提供いただきました。

今年も大勢のボランティアさんにご開催準備からご協力を頂き、無事に滞りなく行うことができましたことに心から感謝申し上げます。

七ヶ浜町障害者地域活動支援センター「あさひ園」の施設外部第三者評価について

七ヶ浜町社会福祉協議会では、七ヶ浜町より指定管理者として委託を受けている「あさひ園」の提供するサービス課題や質的向上を図るために、平成23年度より3カ年に一度の「施設外部評価委員会」を設置しております。

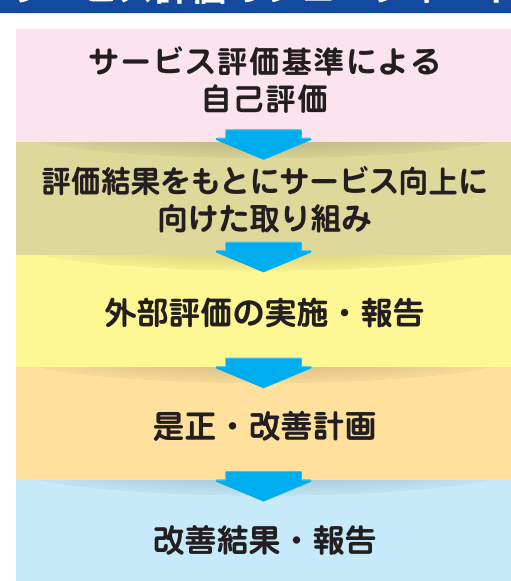
第4次の評価委員会となる令和元年度は、4回の評価委員会を開催いたしました。



第4回外部評価委員会の様子

※評価委員会からの提案事項に対しての回答については、次回以降の社協だよりにて随時掲載を予定しております。

サービス評価のフローチャート



令和元年度の外部評価委員は、宮城県社会福祉協議会、保健師、学識経験者、ボランティア代表で組織しております。

ボランティア情報 **ドリー夢** コーナー

きずなハウス グリーン サポーターズ

**11月19日(火)午後1時30分から
きずなハウス前にて**



風が冷たく感じられる季節となりましたが、グリーンサポーターズ7名が活動していました。

この日は地域の方からいただいた「つぼみ菜」を植えたり、フランスギクの花壇づくりをしました。大きな笑い声も響き、にぎやかな中にも植物について教えたり教えられる姿も見られました！

自分の時間で、自分のできることを、気軽にお手伝いしたいという方を募集しています！！

第二清楽苑 シーツ交換

**11月20日(水)午前9時30分から
第二清楽苑にて**



第二清楽苑開所当初より七ヶ浜町ボランティア友の会がシーツ交換のボランティア活動を継続して行っています。

この日は要害地区のボランティア友の会9名が活動しており、体験希望者2名がこれに加わってボランティア体験をしました。2～3回の指導ですぐにやり方を覚えられて、楽しそうにおしゃべりしながらのシーツ交換となりました。

一緒にシーツ交換をしたいという方は、七ヶ浜町ボランティア友の会にご相談ください。

子育て支援 ボランティア

**11月25日(月)午前10時から
七ヶ浜町子育て支援センターにて**



子育て支援センターで開催されるお母さん向けの行事が開催されることに伴って、ぽっけの会とすまいる♡スマイルの会員8名がお子様を託児するお手伝いをしていました。

ボランティア体験希望者はおられませんが、お母さんと離れて泣き叫ぶお子様たちともずっと笑顔で接することができて、これなら安心して預けられるなと感じました。

一緒に楽しく子育て応援したいという方は是非ご相談ください。

令和元年度七ヶ浜町地域福祉推進会議「ゲストボランティア事業」
ボランティア体験を行いました!!
社協だより109号でご案内した5つのボランティア体験の様子をご紹介します！



図書の修理を 学びました

11月29日(金)13時30分から
七ヶ浜町生涯学習センターセミナー室にて

社協だよりを見てお電話して下さった方や、社協の掲示板を見て興味がある分野だからと申し込んで下さった方にご参加いただきました。

宮城県立図書館の職員のとても楽しい講義で、終始和やかな雰囲気でお本の修理方法の基礎的なことを教わりました。忘れないうちに実践してみたいという声もありましたので、そういったチャンスがありましたらご紹介していきたいと思います。



あさひ園 箱折りボランティア

11月26日(火)午前10時から あさひ園にて

以前箱折の仕事に携わったことがあるという方が、社協だよりを見て久々にやってみないかと思って参加してくださいました。

はじめこそ少々緊張感はあったものの、徐々に利用者とも打ち解けて、楽しくおしゃべりしながら、真剣に箱折りに取り組んでいただきました。

時間がある時にまた来てくださるとのことでしたので、是非お待ちしております!!



令和元年台風19号災害

ボランティア活動期間：11月2日～4日

大郷町支援ボランティアにご参加いただきました!



令和元年10月12日未明から東北に上陸した台風19号によって宮城県内の市町村にも甚大な被害がもたらされました。七ヶ浜町社会福祉協議会では10月20日に開催されたふれあい広場あさひ園祭りの会場で急遽ボランティアを募集したところ、全部で15名(延べ21名)の方々にご参加いただきました。

決壊した堤防側の家屋は外壁が突き破られ、土台を支える地盤から削り取られるなど、自然の脅威を見せつけられました。

参加したボランティアさんは、瓦礫の搬出や床下の泥かき、泥かきが終わったお宅の清掃、稲わらや田んぼの瓦礫の搬出作業など、3日間で様々な支援活動を行いました。

少しでも恩返しになればという七ヶ浜町住民の強い意志が感じられた3日間でした。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



報告 子育て支援情報交換会を開催いたしました!!



令和元年 11 月 19 日 (火) 10:00 ~
中央公民館セミナー室にて

参加していた
だいた方々から
の近所の子も
達の様子や町
の子育て事業
について、最近
の子どもに関
するニュース
など盛り沢山
の内容の情報交
換をすることが
出来ました。



参加者からの「子育てしている時間もあっ
という間だったな。貴重な時間だったと感じ
る。」という言葉のように、今子育てしている
親御さんたちの力になりたいという気持ちが
感じられました。

託児サポート協力員事業も、今子育て中の
皆さんに後々貴重な時間と覚えてもらえる
ようなお手伝い出来るように努力してい
きたいと思いました。

お願い 65 歳以上の方で お一人暮らしをされている方は、 七ヶ浜町社協までお知らせ下さい!

令和元年 5 月 1 日発行の社協だより 107
号でもご案内させていただきましたように、
七ヶ浜町社会福祉協議会では 65 歳以上で
お一人暮らしをされている方に七ヶ浜町社
会福祉協議会への名簿登録をお願いして
おります。

ご連絡いただいた方には、後日お住まいの
地区を担当される民生委員と共にご訪問さ
せていただきます。訪問見守りが必要な方へ
のお声がけや訪問活動をさせていただく他、
高齢者交流機会確保事業(土曜喫茶室、研修
旅行、おせち料理宅配)などのご案内をさ
せていただきます。

※いただいた個人情報に関しては、高齢者交
流機会確保事業等の七ヶ浜町社会福祉協議
会が主催する事業を遂行する目的以外には
使用いたしません。

令和元年度(平成 31 年度)七ヶ浜町生活支援体制整備事業



七ヶ浜町お宝発表会



「お宝」とは、地域のつながりや自然な支え
合い・助け合いの事です。

暮らしの中で支え合いや助け合いはたく
さん行われていますが、多くの人はその「お
宝」のような大切さに気づいていません。

この発表会では「発見!! 互近助パワー!!
(住民座談会)」にて発掘された「お宝」の活
動や取り組みを紹介し、その大切さや意味を
皆さんと共有します。

来てね!!

◆日時：令和 2 年 2 月 11 日 (火・祝)
10:00 ~ 12:00

◆場所：七ヶ浜町中央公民館大会議室

◆対象：どなたでも

◆内容：講演、お宝発表

●申込み・お問い合わせ

七ヶ浜町社会福祉協議会

TEL: 022-349-7781 担当：鈴木



ご案内

「ゲキタイかるた」 貸し出しします!!



宮城県社会福祉協
議会を通じて、「ゲキ
タイかるた」をいた
だきました。

サロンなどの集ま
りの際にご活用い
ただき、カルタで楽しみながら、後をたたない
オレオレ詐欺や特殊詐欺への対応力をつけ
ていただきたいと思います。

使い方は簡単! 取り札をテーブルに並
べていただき、読み手の方が読み札を讀ん
で、それに合った取り札を取るというゲー
ムです。

※貸し出し時に、事務所で貸し出し簿に記入
していただきます。